

区分 1：社会・文化・地域

問 1 日本国内の日本語教育機関で学ぶ留学生が 2008 年と比べ大幅に減少している国・地域はどこか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 ネパール 2 ベトナム 3 台湾 4 韓国

問 2 東海地方や北関東で製造業に携わる日系ブラジル人、日系ペルー人の在留資格で多いものはどれか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 留学 2 定住者 3 特定技能 4 日本人の配偶者等

問 3 外国人留学生が日本の大学に入学するために必要となる、2002 年から実施されている試験は何か。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 日本留学試験 (EJU)
2 日本語能力試験 (JLPT)
3 ACTFL-OPI
4 BJT

問 4 登録日本語教員になるために必要な資格試験である「日本語教員試験」の第 1 回を実施したのは、どの機関か。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 日本国際教育支援協会 2 日本学生支援機構
3 文部科学省 4 法務省

問 5 文化庁（文化審議会国語分科会）が 2021 年に示した「日本語教育の参照枠 報告」における「言語教育観」として不適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 多様な日本語使用を尊重する
2 日本語学習者を社会的存在として捉える
3 言語を使って「できること」に注目する
4 母語話者と同等の言語知識を獲得することを重視する

区分 2：言語と社会

問 1 CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）において、「自立した言語使用者」にあたるものはどれか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 B1・B2 レベル
- 2 C1・C2 レベル
- 3 N2・N3 レベル
- 4 N4・N5 レベル

問 2 ハイムズの「コミュニケーション能力」に含まれないものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 ストラテジー能力
- 2 課題遂行能力
- 3 社会言語能力
- 4 談話能力

問 3 日本語の「拝見する」のような敬語は何と呼ばれるか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 丁寧語
- 2 美化語
- 3 謙譲語
- 4 尊敬語

問 4 言語変種のうち、社会方言にあたるものはどれか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 “非常に”や“とても”の意味で用いられる「なまら」
- 2 “相手に対し受諾・承諾の意”を表す「よろしくてよ」
- 3 “何をしているの？”の意味で用いられる「なにしようど？」
- 4 “食材に味がよく染み込んでいる様子”を表す「しゅんでる」

問 5 ポリティカル・コレクトネスとは、一般に、人種、宗教、性別、外見などの違いによる偏見や差別を含まない中立的な表現や用語を使用することを指す。この考え方に基づいて改められた日本語表現は次のうちどれか。最も適当なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 教師
- 2 薬剤師
- 3 弁護士
- 4 保育士

区分3：言語と心理

問1 「中間言語」の説明として最も適当なものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 初級と中級の間の状態にある外国語レベルのこと。
- 2 学習者が母語と目標言語の語彙を組み合わせる言語のこと。
- 3 第二言語学習者独自の言語体系であり、発展途上にある言語体系のこと。
- 4 学習者同士がコミュニケーションをとる際に使うそれぞれの母語のこと。

問2 文章理解におけるトップダウン処理の説明として最も適当なものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 既に持っている背景知識や常識などを利用し、予測や推測をしながら文章を理解していく言語処理方法である。
- 2 理解できない単語の意味や表現方法について辞書等で調べながら文を読み、それをつなぎ合わせて文章全体を理解するという言語処理方法である。
- 3 一つ一つの構文を読み解き、細かい部分の理解から全体の理解へと進めていく言語処理方法である。
- 4 キーワードのみをピックアップし、それらを組み合わせる意味を作り出していく言語処理方法である。

問3 カルチャーショックに関する説明として最も適当なものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 カルチャーショックは、国境を越えた際にのみ起こるものである。
- 2 物理的な移動距離と比例して、カルチャーショックは大きくなる。
- 3 移動先の言語に精通していれば、カルチャーショックは起きない。
- 4 程度の差はあれ、カルチャーショックは誰にでもどこでも起こりうるものである。

問4 「情意フィルター仮説」に関する説明として最も適当なものを、次の1~4の中から一つ選べ。

- 1 緊張して張り詰めた状態にいるほうが、学習者の記憶力が上がり言語学習は進むという仮説。
- 2 学習者の動機の弱さや自信の低さや不安等が、言語習得の妨げになってしまうという仮説。
- 3 学習者は、教師が教えた順序に沿って言語習得をしていくという仮説。
- 4 学習者は、未習の語彙等があったとしても推測力を使って言語理解をするという仮説。

問5 「日本語指導が必要な児童生徒」に関する説明として最も適当なものを、次の1~4の中から一つ選べ。

- 1 文部科学省が掲げている「日本語指導が必要な児童生徒」とは、日本に居住する外国籍の児童生徒のうち、日本語での日常会話ができない児童生徒のことである。
- 2 「日本語指導が必要な児童生徒」には、日常会話ができても学年相当の学習言語能力が不足し、学習活動への取組に支障が生じている児童生徒も含まれる。
- 3 「日本語指導が必要な児童生徒」とは、日本語以外の言語で学校教育を受けているため日本語に触れていない児童生徒のことである。
- 4 「日本語指導が必要な児童生徒」とは、海外の日本人学校に通い、日本語の学習をしている児童生徒のことである。

区分 4：言語と教育

問 1 オーディオ・リンガル・メソッドの練習方法と関係のある言葉として最も適切なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 パターン・プラクティス
- 2 インフォメーション・ギャップ
- 3 サウンド・カラー・チャート
- 4 コンサートセッション

問 2 「機能シラバス」について説明したものとして最も適切なものを、次の 1～4 の中から一つ選べ。

- 1 主に文型に注目して整理し並べられたシラバス
例：「・・・てください」「・・・なければなりません」
- 2 学習者にとって必要である場面での表現や語彙を集め、効率的に示すシラバス
例：コンビニ・郵便局・病院
- 3 コミュニケーション上の働きに注目した項目を集めたシラバス
例：謝る・断る・誘う
- 4 4 技能のそれぞれのマイクロスキルと呼ばれる下位技能を伸ばすために組まれたシラバス
例：レポートの書き方・スピーチの方法

問3 「ティーチャー・トーク」について述べられたものとして最も適当なものを、次の1~4の中から一つ選べ。

- 1 学習者の理解を確かめながら文型や語彙をコントロールして話す。
- 2 学習者の潜在能力を信じ特別な配慮はせずに自然な言葉遣いをする。
- 3 学習者の推測力を養うために未習の語彙や文型を意図的に多く使う。
- 4 学習者の母語と目標言語を混ぜながら話すようにする。

問4 プレイメント・テスト作成において気をつけるべき点として最も適当なものを、次の1~4の中から一つ選べ。

- 1 学習者の趣味に合わせ親しみのある場面を設定するようにする。
- 2 採点の効率性を考え、記号で答えられるようにする。
- 3 一つのテストの中に高いレベルから低いレベルまでの問題を入れるようにする。
- 4 出題の統一感を維持するために一人の担当者が作成するようにする。

問5 「ディスプレイ・クエスチョン」に関する説明として最も適当なものを、次の1~4の中から一つ選べ。

- 1 質問者が自身の知らないことについて尋ねること
- 2 質問者が自身の知っていることについて尋ねること
- 3 「はい／いいえ」で回答者が答えられるように尋ねること
- 4 「はい／いいえ」ではなく様々な回答ができるように尋ねること

区分5：言語

問1 「活用のグループ」の観点から見て、他と性質の異なるものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 食べる 2 走る 3 寝る 4 信じる

問2 「テ形の音便」の観点から見て、他と性質の異なるものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 待って 2 拾って 3 歌って 4 言って

問3 「自動詞と他動詞の対応」の観点から見て、他と性質の異なるものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 書く 2 買う 3 覚える 4 壊す

問4 「『～ている』の用法」の観点から見て、他と性質の異なるものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 壊れている 2 割れている 3 作っている 4 止まっている

問5 「受身の種類」の観点から見て、他と性質の異なるものを、次の1～4の中から一つ選べ。

- 1 前の人に騒がれて、講義の大事な部分が聞けなかった。
2 遅刻をしてしまい、先生に叱られた。
3 大きな声で話していたら、赤ちゃんに泣かれた。
4 帰り道で雨に降られて、カバンが濡れてしまった。

解答

スタートアップ診断は、日本語教員試験対策講座の受講をご検討中の方向けに、レベルをご確認いただくための無料公開コンテンツです。日本語教師養成講座内でのご質問対応は行っておりませんので、自己確認用としてご活用ください。日本語教員試験対策総合講座内に無料付帯の「スタートアップ講座」では解説を行っています。

区分1：社会・文化・地域

問1 4

問2 2

問3 1

問4 3

問5 4

区分3：言語と心理

問1 3

問2 1

問3 4

問4 2

問5 2

区分2：言語と社会

問1 1

問2 2

問3 3

問4 2

問5 4

区分4：言語と教育

問1 1

問2 3

問3 1

問4 3

問5 2

区分5：言語

問1 2

問2 1

問3 4

問4 3

問5 2